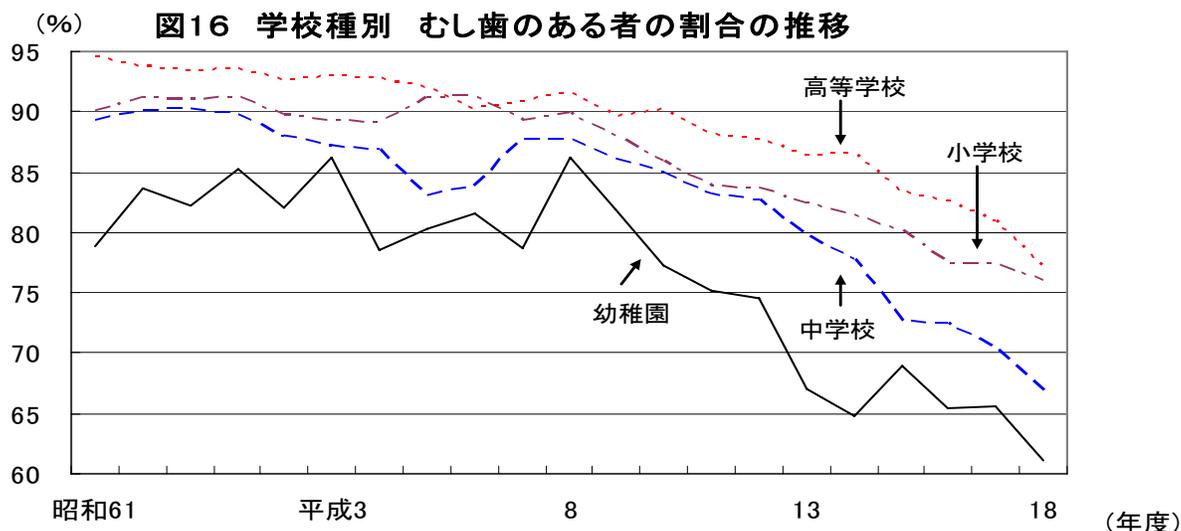


(2)むし歯（う歯）のある者

むし歯のある者の割合（処置完了者を含む）は、幼稚園で61.1%、小学校で75.9%、中学校で66.9%、高等学校77.2%となっており、どの学校区分でも前年度より減少している。

20年前の昭和61年度においては、幼稚園で78.9%、小学校で90.0%、中学校で89.2%、高等学校で94.6%と高率であったが、この20年で大きく減少した。



全国平均値と比較すると、むし歯のある者の割合は、すべての学校区分において全国平均値を上回っており、12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯の本数も全国平均値を上回っている。

表11 全国平均値との比較(むし歯のある者の割合)

(単位: %、本)

区 分	福 井 県				全 国			
	むし歯（う歯）	うち処置完了の者	うち未処置歯のある者	12歳の永久歯の一人当たりの平均むし歯（う歯）の本数	むし歯（う歯）	うち処置完了の者	うち未処置歯のある者	12歳の永久歯の一人当たりの平均むし歯（う歯）の本数
幼稚園	61.1	19.7	41.4	...	55.2	21.7	33.5	...
小学校	75.9	36.1	39.8	...	67.0	31.9	35.1	...
中学校	66.9	35.8	31.1	2.1	59.7	32.0	27.7	1.7
高等学校	77.2	42.4	34.8	...	69.9	39.5	30.4	...